

会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和5年2月9日(木) 開会：18時30分 閉会：19時00分	
開催場所	産業文化会館 第2会議室	
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、溝上俊亮、堀内 規、豊島拓海、出雲秀章、 澤田千尋、前田千穂、加藤里美、川島 治	
欠席者(委員)氏名	江黒 徹、河野真也、	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケアグループ	
会議内容	(第2回人生ファル研修の振り返り) ・アンケートから研修会の内容、組み立てについて ・模造紙など制作物から読み取る	
会議資料	(資料名・概要等) ふらっと会議 (R5.2.9) 議題	
その他必要事項		
会議録 の確定	確定年月日	主宰者記名
	5年 3月 17日	阿久津彰良 溝上俊亮

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
各委員	<p>[開会] 18:30</p> <p>(第2回人生ファル研修の振り返り)</p> <p>1. アンケートから研修会の内容、組み立てについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間 (→研修時間は良好、話し合う・共有する時間不足) ・ 内容 (→設問のかぶり設問④と⑤の削除も) <p>多職種での討議は楽しさがあった。</p> <p>グループワークでの共有時間の少なさや、書くことに必死になってしまった。</p> <p>ワークの項目を削除できるのではないか。</p> <p>内容が重複するワーク項目「④自分の職種では記入が難しい情報は？」「⑤自分の職種が参考にしたいページはどこ？」を削除する。</p> <p>タイムスケジュールを組みなおす。</p> <p>動画を撮影し、それを提供して、事前学習をしてもらうことも検討してはどうか。</p> <p>発表時に模造紙が見えにくいこともあったため、模造紙はスクリーンに映し出すようにする。</p> <p>グループワークはファシリテーターがいた方がよい。</p> <p>第3回人生ファイルも同様の内容で行うこととする。</p> <p>今後、本研修を繰り返し行い、新人職員向け研修や、実施時間を変えての研修などを実施するのはどうか。</p> <p>2. 模造紙など制作物から読み取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各職種や団体意向の整理と職種ごとの捉え方の整理 <p>模造紙の項目に人生ファイルの該当部分のページ数を記載しておく とよい。</p> <p>模造紙で出た質問内容を職種ごとに集計し、データとして蓄積したい。各委員で分担し、令和5年2月中にメールで集計結果を集める。その内容をファシリテーターに伝える。</p> <p>令和5年3月10日開催の第3回人生ファイル研修のグループ分け</p>

は、事務局（市）が行う。なるべく同職種がグループとなるように分ける。

令和5年3月10日開催の第3回人生ファイル研修について、MSW、看護師、ケアマネに声かけをしていく。

【閉会】 19:00